

報道関係各位

平成26年2月17日
株式会社 クロス・マーケティング

- 一緒に習い事を通したい人は - 男性は年齢が高くなるにつれ、妻・恋人を望むが 女性は、全年代で夫・恋人より友人を希望

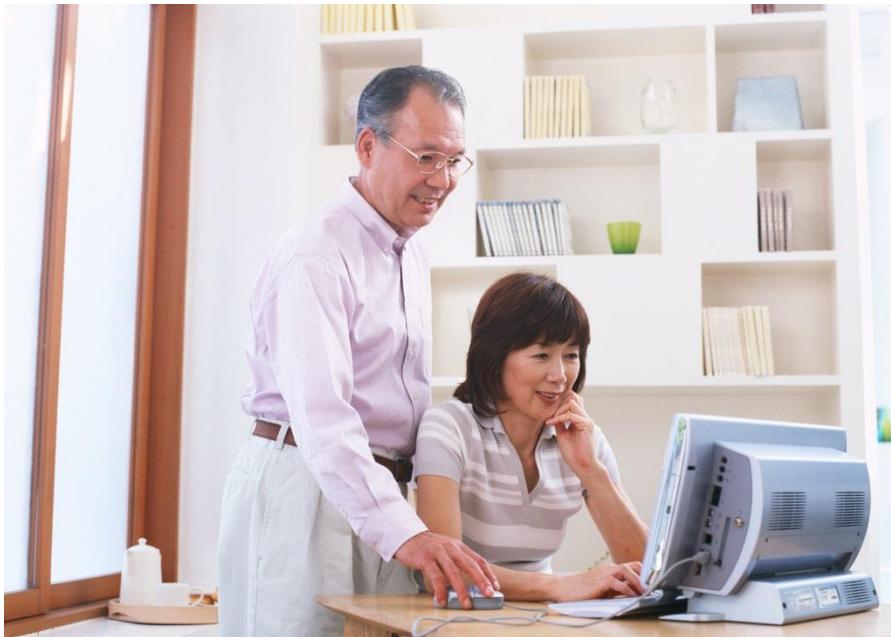
- 習い事に関する調査 -

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都中央区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、今後やってみたい習い事がある関東1都3県に居住する18~69歳の男女を対象に、「習い事に関する調査」を実施しました。

■調査背景・目的

春に向け新しいことをスタートする人が多い2月。その代表的なものの一つとして「習い事」があります。仕事に役立つ習い事から日常生活をより楽しくするお稽古など、社会人が自分のスキルアップや自分磨きのために始める習い事。子供の将来を見据えた学習塾やスポーツ、余生を楽しみ趣味を充実させるための文化系の習い事など。その種類や内容は年齢や環境によって様々です。習い事に対し、性別や年齢によって興味関心はどのように異なりそれに伴う行動はどう変化するのか。また、どのようなきっかけでどのような人と一緒に習い事をしたいと思うのか。本調査では近年の習い事に対する実態を明らかにしました。

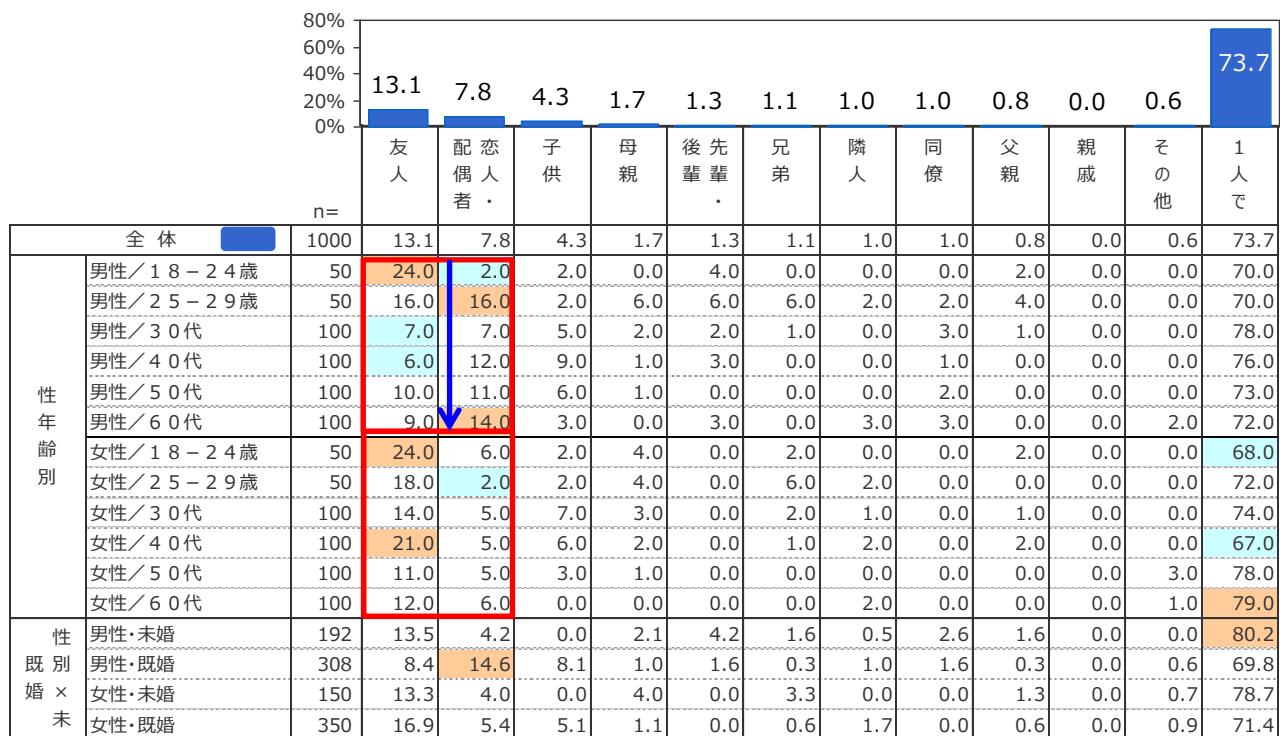
◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<http://www.cross-m.co.jp/report/na20140217/>



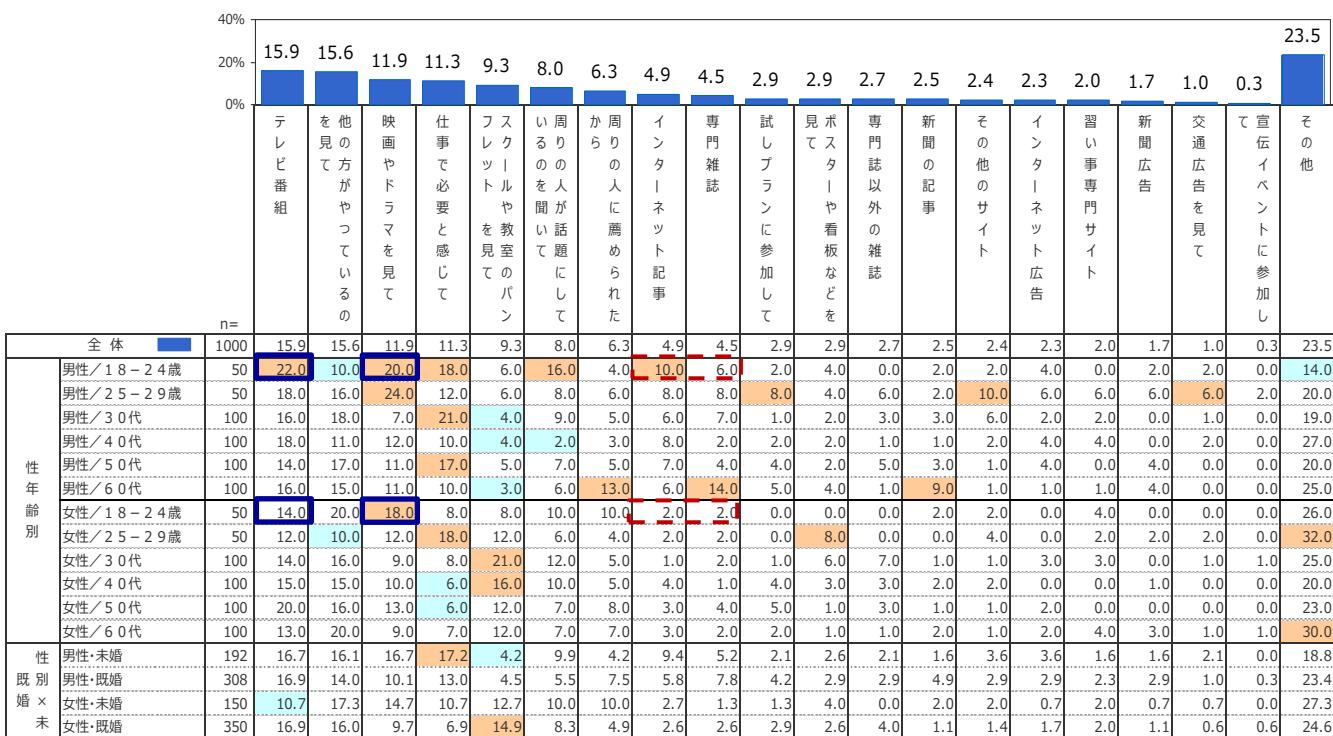
■調査結果

- ✓ 今後やってみたい習い事に一緒に通いたい人を聞いてみたところ、性年齢別で見ると女性は全ての層において「友人」と回答しているのに対し、男性は年齢が上がるにつれ「友人」より「配偶者」と通いたいと回答した人が多い。
<図1>
- ✓ 習い事に興味関心をもつきかつけとなったことは、男女とも10~20代で「テレビ番組」「映画・ドラマを見て」などが、インターネット記事や専門雑誌などより目立つ。<図2>
- ✓ 今後やってみたい習い事がある人は、男女とも18~29歳において「資格取得」「就職などに活かすため」などの理由が他の年齢層を上回っている。<図3>

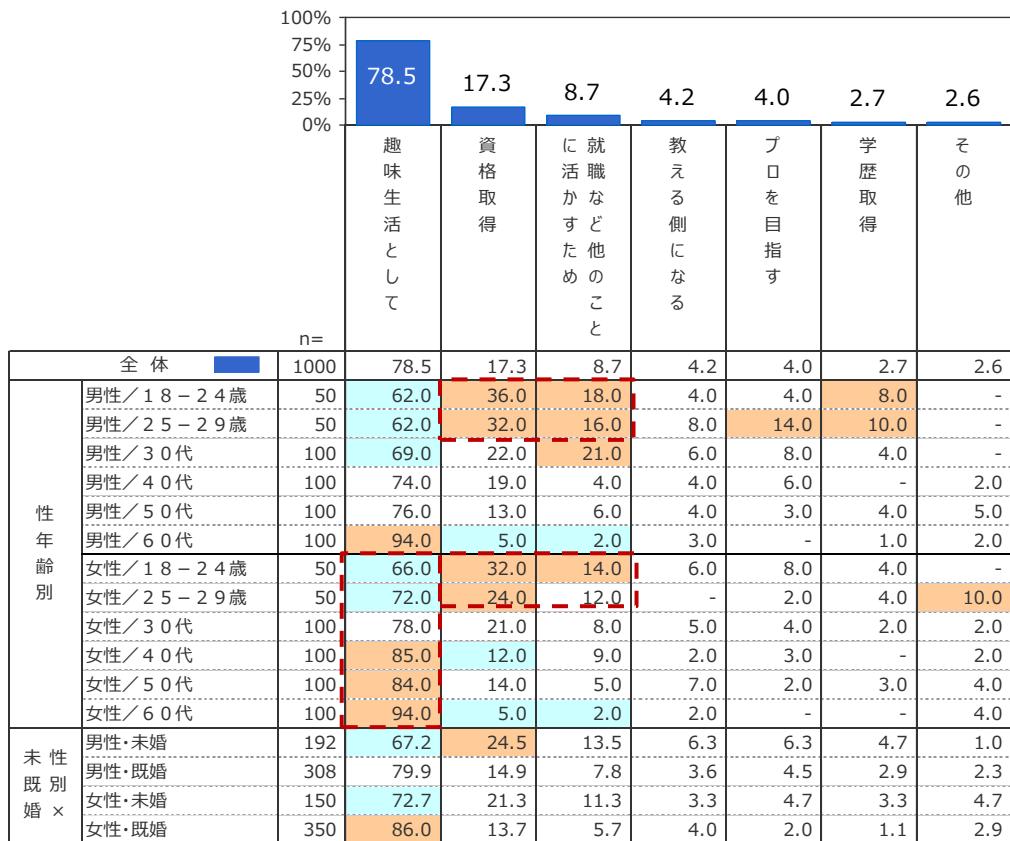
<図1>今後やってみたい習い事に一緒に通いたい人(複数回答/やってみたい習い事がある人ベース)



<図2>今後やってみたい習い事に興味をもったきかっけ(複数回答可/やってみたい習い事がある者ベース)



＜図3＞今後やってみたい習い事の学習目的(複数回答可/やってみたい習い事が有る者ベース)



■調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティングアンケートモニター使用)
 調査地域 : 関東1都3県
 調査対象 : 今後やってみたい習い事がある18才～69才の男女
 調査期間 : 2014年1月31日(金)～2月2日(日)
 有効回答数 : 1000サンプル

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都中央区銀座8-15-2 銀座COMビル6F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : リサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 渡部 TEL: 03-3549-0230 FAX: 03-3549-0221

E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると…」